

| 作家紹介 |



田中翔貴 TANAKA Shoki

1989年 愛知県生まれ  
2011年 ブライトン大学(イギリス) 交換留学  
2012年 名古屋芸術大学 メディアコミュニケーション  
デザインコース卒業  
2014年 名古屋芸術大学大学院 メディアデザイン研究  
領域修了

ゼラチン・シルバー・プリントを独自の工夫で変化させた写真  
作品や立体物に風景を転写した作品を制作。2017年より三重県  
いなべ市に制作場所を移し、アトリエ hitotemaとしても活動を  
開始。自然が近い環境での試行錯誤から、移り変わる季節の中  
植物の形とその土地の色をそのまま布に写し込む「形地染め」を  
考案。

今回は、「うつす」をキーワードに2つの技法を織り交ぜ、岐阜県  
美術館庭園の植物を使った新たな写真作品に挑戦する。

【主な展覧会】

- 2013年 I now walk (shima)  
2014年 それは、かずれる記憶とひきかえに (文化フォーラム春日井)  
内と外の真ん中で (織部亭)  
2015年 CRASH THE WINDOW (アートラボあいち大津橋)  
となりの人びと (文化フォーラム春日井)  
2016年 光のあとで描かれるもの (なうふ現代 Art Gallery)  
2017年 ポーダレス展 (アートラボあいち)  
2019年 still life (なうふ現代 Art Gallery)  
2020年 海を見に行く (三河・佐久島アートプラン21)



田中翔貴《大气》2018年



田中翔貴・秋保久美子  
(アトリエ hitotema)  
《マツ》2020年

| 関連プログラム | \*参加無料、定員有、事前Web申込み制

[I] ナンヤローネ アートアクション

岐阜県美術館庭園で採集した野花や野草をもとに、  
「形地染め」に挑戦しよう。

日 程 5月16日|日|

時 間 11:00-12:00 / 13:30-14:30 / 15:00-16:00  
(受付 10:30-11:00 / 13:00-13:30 / 14:30-15:00)

講 師 田中翔貴

会 場 岐阜県美術館 アトリエ

[II] ナンヤローネ アートツアー

アトリエで作品鑑賞会をし、感じ取った  
ことをもとに、庭園を散策しよう。

日 程 6月27日|日|

時 間 14:00-15:30  
(受付 13:30-13:55)

講 師 田中翔貴

会 場 岐阜県美術館 アトリエ

| ご来館の皆様へ |

- \* 公開制作・作品展示は、どなたでもご覧いただけます。
- \* 公開制作期間中は、アーティストが会場で滞在制作を行います。状況によって不在の場合がありますのでご了承ください。
- \* 関連プログラムは事前申込み制です。岐阜県美術館Webサイトからお申込みください。申込み多数の場合は抽選となります。
- \* 作品展示期間は6月27日|日|を除き、アーティストの在館予定はありません。
- \* 掲載内容は2021年2月時点の情報です。最新情報は、岐阜県美術館Webサイトにてご確認ください。
- \* 当館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行っています。
  - ・発熱、咳などの風邪症状がある方、体調がすぐれない方は来館をお控えください。
  - ・入館にあたり、マスクの持参・着用、こまめな手洗い・消毒、来館者同士の距離の確保にご協力ください。

| 交通案内 |

■ 公共交通機関ご利用の場合

- ・JR西岐阜駅  
南口から南東へ徒歩約15分
- ・岐阜バス(鏡島市橋線)  
JR岐阜駅前[6番乗車]・名鉄岐阜駅前[1番乗車]で「市橋」行きに乗車(約15分)  
⇒「県美術館」下車
- ・岐阜市コミュニティバス
  - ① 西ぎふ・くるくるバス[1日7便、市橋地区循環]  
JR西岐阜駅南口から乗車(約5分、復路約30分)  
⇒「県図書館・美術館」下車
  - ② すまいるバス[1日8便、三里・本荘地区循環]  
⇒「県図書館・美術館」下車



■ タクシーご利用の場合

JR岐阜駅および名鉄岐阜駅前から乗車(約10分)

■ 自家用車ご利用の場合

- ・名神高速道路 岐阜羽島ICから県庁方面へ北進  
約10km
- ・東海北陸自動車道 岐阜各務原ICから国道21号線  
を西進 約10km

■ 駐車場のご案内

- ・図書館地下・地上駐車場、東駐車場、西駐車場をご利用ください(無料)
- ・車いすをご使用の場合は、「おもいやり駐車場」(6台・無料)をご利用ください

| お問い合わせ先 |